



* CONTENTS *

◆ 地域創生を考える／丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム…p2・p3

◆ 森あそびのススメ／くらしあんしん…p4

◆ 丹波青少年本部からのお知らせ／「丹波若者塾」紹介…p5

◆ 丹波の森情報／丹波の森公苑…p6

◆ 丹波年輪の里／ささやまの森公園／丹波並木道中央公園…p7

◆ USAGI LIVE in 丹波の森 ～森のコンサート～／森のクイズ…p8

『地域創生を考える』



丹波の森公苑長
丹波の森研究所長
中瀬 勲

前号（丹波の森50号）のテーマは「地域理解」でした。今回は地域創生について考えてみます。国レベルでは、担当大臣まで設置して地方創生の議論が始まり、様々な施策が展開されています。その影響は、兵庫の各地に及んでくるようです。兵庫県では、独自に地域創生をテーマとして「地域創生戦略会議」を設置して、その戦略を策定し、積極的に施策を推進する体制が整えられました。

このようなことが何故必要なのか。それは、少子高齢社会の中、人口の東京一極集中で、さらに地方部での少子化が加速し、地方の活力低下、ひいてはわが国の活力低下に歯止めをかけ、再活性化の方向を見出すた

めの挑戦であるといえるでしょう。

このような時期、3月末に国立台湾大学で開催された「地域が主体になった環境保全国際シンポジウム」に招聘して頂き、3日間の現地ツアーと2日間のシンポジウムに参加してきました。私には「丹波の森」の活動を報告してほしいとの依頼でした。日本人は私一人で、他はチベット、ネパール、マレーシア、タイ、イラン、アメリカ、オーストラリア、そして台湾からの参加者でした。地域住民が主になって自然を保全している各国の状況が報告されていました。名古屋で開催されたCOP10（生物多様性国際会議）でICCAsの重要性が議論されたことが、このシンポジウムの原点のようでした。ICCAsの用語は、初めて目にする方が多いと思いますが、「原住民および地域社会が保全している地域」のことで、「生物多様性が確保

されている地域」のことです。当然のことなのですが、この地域住民が関わる考え方が、地域創生に大いに寄与するものと考えます。

昨今、コンパクトシティ、農業の6次産業化、交流人口の増大、地産地消の推進などが議論され推進されてきています。丹波地域では、過去20年以上にわたって、地域住民が主体になって「丹波の森」のテーマのもと、先導的に産業おこし、ツーリズム、演劇、音楽、地域づくり、集落活性化、森づくり、都市との交流などが推進され、多くの実績が蓄積されています。今後は、中堅・若者による丹波にふさわしい新たな職種での起業が活性化し、多様な試みがなされることを期待します。そのためには、行政の役割、既存団体・地域組織の役割などが大切になってきます。新たな起業を促進し、成長させるための協働が求められますし、各々の組織の進化そのものも必要です。兵庫丹波の森協会の新たな出番ともいえるのではないのでしょうか。

丹波地域恐竜化石 フィールドミュージアム



ふくろう爺さん！ この間、すごく大きな丹波竜を見たよ！



ああ、三月二十九日にオープンした丹波竜の里公園で、じゃろ。全長約十五mの実物大の大きさだから。実物は見たことがないが。



丹波竜の実物大モニュメント(丹波竜の里公園)

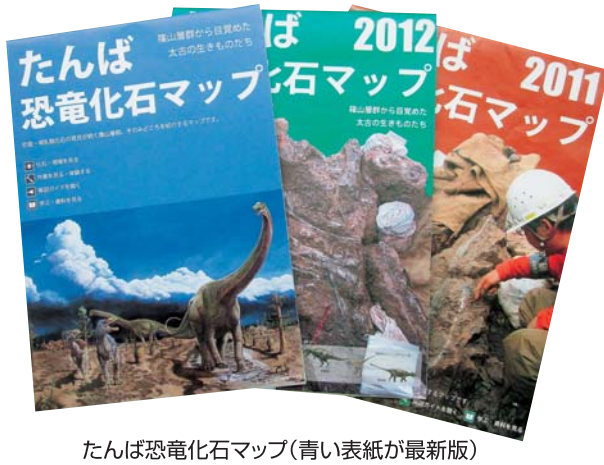


丹波竜のほかにも、恐竜の骨の滑り台やベンチにもちよっと怖そうなおきな恐竜がいたよ。

「丹波竜の里公園」は丹波竜の化石が発見された場所の近くにあり、ほかにも「元氣村かみくげ」や発掘体験ができる場所もあるぞ。

恐竜が好きな子供達や化石に興味のある人には楽しい場所ね。

ところで「たんば恐竜化石マップ」の最新版が出来たことは知っておるかの？ 青い表紙で篠山市や丹波市で発見されたいろんな化石の復元図も載っていて楽しいぞ。



たんば恐竜化石マップ(青い表紙が最新版)

ほんとう！ どこに行ったらもらえるの？

丹波の森公苑やちーたんの館、丹波並木道中央公園、人と自然

の博物館などのほか、市の観光協会などの施設で、無料でもらえるそうじゃ。

前にフィールドミュージアムの話をしたのを覚えておるかの？

恐竜化石だけでなく、私たちの町や自然や文化を見たり体験できる野外博物館のことね。

そうじゃ。そのフィールドミュージアムの構想が作られ、今年度から具体的に進めて行くそうじゃ。

「丹波地域フィールドミュージアム構想」のキャッチフレーズは『みんなで作る、地域まるごと大地と暮らしの野外博物館』と言うんじゃ。そして、構想で提案された様々なアイデアを実現するためいくつかのテーマを設定し、それぞれプロジェクトチームを立ち上げ、取り組んで行くそうじゃ。

へえ〜！ でも新しいことを実現させていくのは大変でしょうね。誰がするの？

そうじゃな。一人では難しいので丹波の森研究所の研究員や地域で活動されている方など専門性を活かしてチームで考えて行くんじゃ。

野球のチームみたいね。ピッチャーやバッターがいたりして！

ははあ、うまいこと言うな。それぞれの特徴を活かすのがチームプレーじゃな。こりゃまいった。



フィールドミュージアム・プロジェクトチーム会議

フィールドミュージアム構想は地域づくりの一つの方法と考えられておるそうじゃ。遊園地のようなものを造るのではなく、地域のひと・もの・活動を活かして、楽しい体験が出来たり、学習が出来るような場づくりをしていこうと言うことじゃな。

そして、地域の資源や観光案内だけでなく、フィールドミュージアムとして、どこで、どんな体験が、いつできるかなどの情報を分かりやすく、お知らせしていくことも大切じゃな。

子供も大人も楽しめるものを作って欲しいな。それから前に会った恐竜化石大好きお兄さんにも興味を持ってもらえるものが出来たらいいなあ。皆さん、頑張ってください！

プロフィール

たんちゃん

丹波地域に住む、小学4年の元気な女の子。ふくろう爺さんと話すうちに、丹波地域や地域づくりのことがだんだんわかり、おもしろくなってきた。

ふくろう爺さん

丹波の森に長く棲み、丹波地域を見つづけてきた長老のふくろう。地区ごとの地域づくりをあたたく見守りながら、メールを送っている。

地域づくりは、地域の課題の解決と望ましい将来像の実現にむけて、地域の資源(人・モノ・カネ・情報など)をいかして持続的に取り組むことです。兵庫丹波の森協会／丹波の森研究所は、支援が必要な地区の勉強会や計画づくりなどに研究員がかけアドバイスをしたり、ご相談に応じます。

ご連絡は

兵庫丹波の森協会(門上)へ
TEL/FAX/Office-0663
E-mail: morikenkyu@tanbamori.or.jp

森あそびのススメ

エノキと テングチョウ

丹波の森公園には河合雅雄名誉公園長の提唱によりエノキ 170 本、クヌギ 500 本が植えられて 20 数年が経過し、カナブンやカトムシをはじめ多くの昆虫の棲息の場となりました。

丹波の森公園にエノキやクヌギを植樹したのは、昔は日本各地の里山に見られたが現在では数が少なくなり、環境省のレッドデータブックでは準絶滅危惧種に分類されているオオムラサキの舞う丹波の里山の実現するためです。エノキの葉は

オオムラサキの幼虫、クヌギの樹液はオオムラサキの成虫（蝶）のエサになるからです。

さて、エノキの木ですが、ニレ科の落葉高木で大きいものは高さ 25 メートル、直径 1.5 メートルにもなり、昔は一里塚によく植えられたそうです。

日本には約 240 種類のチョウが見られますが、エノキの木はこのうち、タテハチョウ科のオオムラサキ、ゴマダラチョウ、ヒオドシチョウ、テングチョウの 4 種類の食樹となります。

食樹とは、昆虫の幼虫がエサとして食べる植物（樹木の葉）のことで、樹木の場合は「食樹」、草の場合は「食草」といい、一般的には樹木の場合と草の場合を併せて「食草」で統一していることが多いです。

丹波の森公園では、オオムラサキを増やすためにケージ内で飼育していますが、公園ではゴマダラチョウやテングチョウを見かけることがあります。ヒオドシチョウも以前、目撃情報がありました。残念ながら最近の情報はありません。

今年の 3 月 28 日、ツツジのみちでテングチョウの成虫が目撃されました。テングチョウは成虫で越冬する蝶で、今回見かけたものは、越冬後に動き出したもので、羽が痛んでいました。（写真）

テングチョウの名前は、頭（顔）の先が天狗の鼻のように長く突き出ていることから名付けられました。里山では普通に見られるチョウで、5～6 月に羽化したチョウが、越冬して翌年の春まで残ります。

羽の表は、鮮やかなオレンジ色の模様がありますが、羽の裏は、枯れ葉のような茶色をしています。秋から冬にかけては、羽を閉じると枯れ葉に紛れてなかなか見分けが付きません。

丹波の森公園にいろいろな生き物が見られますが、テングチョウも見つけてみてください。



「消費生活出前講座」のご案内

全国的に、消費生活トラブルや詐欺による消費者被害が後を絶ちません。その被害額も増加傾向にあります。

そこで、兵庫県丹波消費生活センターでは、今年度も消費生活トラブルや消費者被害を未然に防ぐため、皆さんの地域に出向き、最新の悪質商法や詐欺の手口を紹介し、クーリング・オフなどの対処法について学んでいただく講座を実施します。機会がありましたら、ぜひご利用ください。

- 【内 容】** 悪質商法、詐欺的商法の手口と対処法など
※対象者に応じたプログラム有り
- 【対 象】** 丹波地域の自治会、いきいきサロン、PTA、各種グループなど
- 【人 数】** 10名程度以上
- 【時 間】** 1時間程度（相談に応じます）
- 【費 用】** 無料
- 【申込先】** 兵庫県丹波消費生活センター
☎(0795) 72-0999
※日程調整のため、まずはお電話を！！

出前講座実施中(費用無料)

職員が自治会や老人会などの集会に出向いて、わかりやすく事例を紹介しながら、悪質商法等の被害防止を呼びかける「出前講座」を行っていますので、ぜひご利用ください。

丹波消費生活センター(丹波の森公園内)

TEL(0795)72-0999 FAX(0795)72-0899

丹波青少年本部からのお知らせ

たんば
子ども塾



今年も夏休みに
開催します！

夏休みに、丹波地域（篠山市・丹波市）の小学生が丹波地域の各高校をまわって、それぞれの高校の特色を活かした講座で学びます。先生は高校生!! お兄さん・お姉さんとのふれあいも楽しみの一つ。毎年恒例の大人気の講座を、今年も夏休みに開講します。



しののめ体験(篠山東雲高等学校)



目の錯覚を体験しよう(氷上西高等学校)

「丹波の森若者塾」紹介

昨年度、丹波青少年本部事業として各高等学校が丹波地域内に拠点を持つ大学のサポートを受けながら実施した活動を紹介します。

篠山鳳鳴高等学校

「ささやまSCHOOL ～受け継ごう伝統文化～」

地域貢献イベントを自分たちの力だけで内容から企画し実際に運営することに取り組みました。イベントの趣旨及び内容の決定にイベント会場の下見、進行表作成なども行い、昨年9月14日「ささやま SCHOOL～受け継ごう伝統文化～」と題して「とふめし」の調理実習や、体を実際に動かしての昔遊び、篠山地域の方言、デカンショ踊り、デカンショ節演奏を学んだ後、デカンショ総踊りでしめくくる篠山の魅力がたくさんつまったイベントを開催しました。



氷上高等学校

「氷上冬祭り」を通しての交流

生徒会を中心に地域行事「氷上冬祭り」を企画、マスコットキャラクターを利用し幅広い世代への関心を高めたりポスターやチラシを利用したPR活動を実施しました。

イベント当日は、氷上高校自慢の野菜やクッキーの販売を行い、氷上高校の活動を知ってもらうとともに地域の方々との交流を深めました。



◆お問い合わせ

丹波青少年本部 <http://www.tanba-seishonen.com/> Tel:0795-72-5168

丹波の森公苑

※下記のお問い合わせ先 丹波の森公苑文化振興部 ☎0795-72-5170

講座「丹波学」 “戦国の世と丹波Ⅲ～戦国期丹波と畿内～”

「戦国・武将・丹波」をテーマに著名な講師を招き、最新の研究や情報などを織り交ぜながら、戦国武将の生き方やその時代の文化について学ぶ講義を展開します。

- と き：9月19日(土)～12月19日(土) 5回シリーズ
- ところ：丹波の森公苑多目的ルーム
- 内 容：「丹波守護細川氏」「波多野氏滅亡後の丹波の武将」など
- 定 員：150人 ●受講料：5,000円
- 受講生募集：6月2日(火)～



丹波の森子どもミュージカル体験塾

小学生から高校生までの子どもたちが、演技を基礎から学び、プロの俳優と共演するための本格的な「歌」「ダンス」のレッスンを重ね、感動いっぱいの発表公演を行います。

レッスン

- 期 間：7月23日(木)～10月24日(土)の15回
- 体験塾生：(対 象)小・中・高校生 (定 員)30人
- 参加費：6,000円

発表公演

- と き：10月25日(日) ●と ころ：丹波の森公苑ホール
- 演 目：「輝けドリーム ～もうひとつのピーターパン～」
- 入 場 料：大人500円、高校生以下300円 ※体験塾生募集：6月12日(金)～7月17日(金)



丹波の森美術学校・大学連携講座

大学教授等の企画・監修のもと、アニメーションを専門に学ぶ大学生が自ら講師となってワークショップの指導にあたり、大学生とふれあいながらパソコンを使用した専門性の高い作品制作を行い、美術の楽しさと奥深さを体験できます。

- と き：8/1(土)、8/2(日)のいずれか一日を受講
- ところ：丹波の森公苑 セミナー室 ●参加費：1,000円
- 内 容：映像やアニメーションを専門に学ぶ大学生と一緒にパソコンで映像作品をつくります。
(講 師)宝塚大学 大学教授、学生
(対 象)小学生高学年(5、6年生)、中学生、高校生
(定 員)各日とも15人 ※受講生募集：6月12日(金)～7月17日(金)



21th丹波の森国際音楽祭 シューベルティアードたんば2015

オープニング・サロンコンサート

- と き：9月12日(土)①13:00～ ②15:30～
- ところ：お菓子の里丹波 ミオール館
- 出演者：城村奈都子(ピアノ)※今年のフランツ ほか
- 料 金：3,000円(当日3,500円) ※ケーキ・お茶付き

ファイナルコンサート

- と き：11月14日(土) 13:30～
- ところ：丹波の森公苑ホール
- 出演者：城村奈都子(ピアノ)、ニーヴェン・デリヤン(トロンボーン)、畑儀文(テノール) ほか
- 料 金：大人2,500円(当日3,000円)、中高生1,000円(当日1,500円)、小学生無料(要整理券)



今年のフランツ 城村奈都子さん

みんなの工作室 兵庫県立丹波年輪の里

第28回

丹波の森 ウッドクラフト展

(木のおもちゃ大賞展) 作品募集

丹波の森ウッドクラフト展は
木工クラフトの全国公募展です。

木のぬくもりあふれる
「おもちゃ」を募集します。

(ジュニアの部は
おもちゃに限定しません)



一般の部：平成27年7月1日～8月15日消印有効
ジュニアの部：平成27年7月1日～9月15日消印有効
主催・丹波の森ウッドクラフト展実行委員会
http://nenrin.org/w_craft/

一般の部
グランプリ賞金
50万円!

アートクラフトフェスティバル in たんば

平成27年
10月3日(土)～4日(日)
芝生が広がる丹波年輪の里の心地良い空間で、「アートクラフトフェスティバル in たんば2015」を開催致します。



お問い合わせ先

～25種類の選べる楽しいクラフトメニューをはじめ、小さなアクセサリから木のおもちゃ、家具作りまで、工具や材料をご用意してスタッフ一同皆様のお越しをお待ちしています～

みんなの工作室 兵庫県立丹波年輪の里

〒669-3312 兵庫県丹波市柏原町田路102-3
TEL.0795-73-0725 FAX.0795-73-0727
URL <http://nenrin.org/> E-mail: mail@nenrin.org
木工作利用時間 9:00～17:00 (工作受付は16:00まで)
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日) 年末年始12/29～1/3

入館無料

工作室使用料一般100円、中学生以下50円(材料費別途要)
団体貸切要予約

兵庫県立ささやまの森公園

平成27年7月

- ・ヒメボタルの光を見よう
- ・親子で木工教室
- ・草木染めをしよう
- ・ダリアと野草のフラワーアレンジメント
- ・水辺の生きものを探そう
- ・セミのぬけがらを探そう
- ・ささやまの森探検隊



水辺の生きものを探そう

8月

- ・宿泊キャンプ
- ・夏の野草を観て味わおう
- ・丸太のベンチづくり
～第1回ヒノキの伐採～
- ・草木染めをしよう
- ・そば道場シリーズ
～第1回 種まき～



草木染めをしよう

9月

- ・森の時計を作ろう
- ・草木染めをしよう
- ・秋の野草を観て味わおう
- ・四季の和菓子を作ろう(秋編)
～ウサギ型の饅頭と
イチゴ型のういろを作ります～



四季の和菓子を作ろう(秋編)



森の時計を作ろう

兵庫県立ささやまの森公園

〒669-2512 兵庫県篠山市川原511-1 TEL079(557)0045 / FAX079(557)0201
URL : <http://www.sasayamanomori.jp/> E-mail : csr@sasayamanomori.jp

兵庫県立 丹波並木道中央公園

公園のイベント

■ノルディックウォーキング：毎月1回開催

■花と緑の教室：毎月1回開催

■木工教室

大人の木工教室 毎月第1土曜日、毎月第3土曜日 10時～15時

子どもクラフト 毎月第4土曜日 13時30分～15時

*親子活動などでの団体受付は随時

■プリザーブドアレンジメント：

年に5回程度開催(7/12 サマーアレンジメント)

その他、公園では様々なイベントを開催しています!

詳細は公園のHPまたは、広報紙「PARK LIFE」をご覧ください。



公園の様子



大人の木工教室

■地図

自動車：
舞鶴若狭自動車道
「丹波篠山口I.C.」
から約5分

電車：
JR 福知山線
「丹波大山駅」から
徒歩10分



兵庫県立丹波並木道中央公園

〒669-2221 兵庫県篠山市西古佐90番地
TEL 079-594-0990 (8:30～17:30)

FAX 079-594-0991

駐車場利用時間：8時～17時30分

入園料、駐車場とも無料

HP <http://www.hyogo-park.or.jp/tanba/>

Twitter [namiki_michi](https://twitter.com/namiki_michi)

USAGI

LIVE in 丹波の森

～森のコンサート～

2015.8.9 Sun 5/30
チケット
発売!

丹波の森公苑ホール 開演 16:00(開場 15:00)

ストリートライブから人気を博した上田和寛と嵐やAKB48などの楽曲を手掛けた杉山勝彦によるJ-POPユニット「USAGI」のフルバンド・ライブ。

チケット(全席指定)

S席4,000円/A席3,500円/車椅子席3,500円
B席3,000円(B席のみ高校生以下1,000円)
※就学前のお子さんはご入場いただけません。

チケット販売所

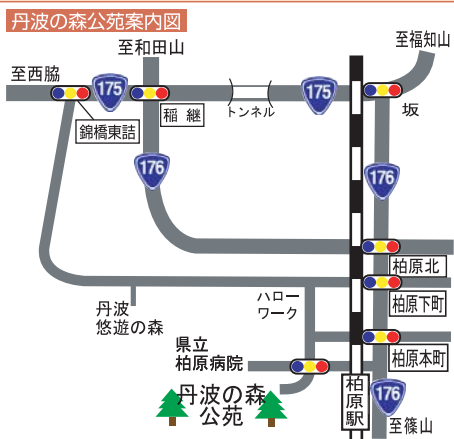
丹波の森公苑、バザールタウン篠山NEWS館
ゆめタウン、TSUTAYA柏原店、**E+イープラス**

託児サービス

無料での託児を用意しています。(要申し込み)

同時開催

森づくり展



(公財)兵庫丹波の森協会

〒669-3309

丹波市柏原町柏原 5600

Tel.0795-73-0933

Fax.0795-72-5164

<http://www.tanba-mori.or.jp>

E-mail:morikoen@hk.sun-ip.or.jp

印刷 ウニスガ印刷株式会社

森のクイズ

タテハチョウ科のテングチョウは、なぜテングチョウと言われているのでしょうか。

次の中から選んでください。

- ①天狗のように素早く移動することができるから。
- ②頭の先が天狗の鼻のように長く見えるから。
- ③人が近づかない峻険な山に棲息しているから。

正解者には抽選の上、協会から記念品をプレゼントします。
クイズの答えと住所、氏名、ご意見などを書いてハガキで事務局までお送りください。(〆切7月31日)